2026 年 11 月 4 日
日本銀行新潟支店

新潟県の金融経済動向

【基調判断】

県内景気は、原材料高の影響などを受けつつも、持ち直している。

設備投資は増加している。個人消費は、一部で弱い動きとなっているものの、回復している。公共投資は横ばい圏内の動きとなっている。住宅投資は弱めの動きとなっている。

輸出・生産は、横ばい圏内の動きとなっている。企業収益は改善の動きがみられる。この間、雇用・所得環境は改善の動きがみられる。

本件に関するお問い合わせは以下までお願いします。
951-8622　新潟市中央区寄居町 344 番地
TEL：025-222-3103　　FAX：025-227-1136
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ：https://www3.boj.or.jp/niigata/

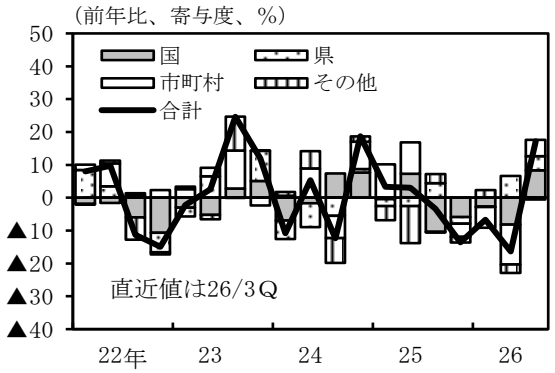
１．実体経済

公共投資は横ばい圏内の動きとなっている。

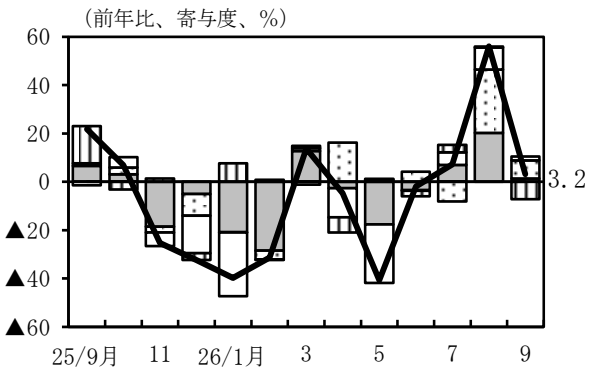
2026 年 9 月の県内の公共工事請負金額は、前年を上回った。

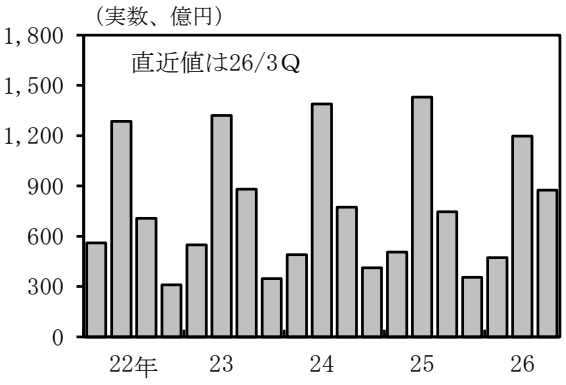
［公共工事請負金額］（前年比・実数）

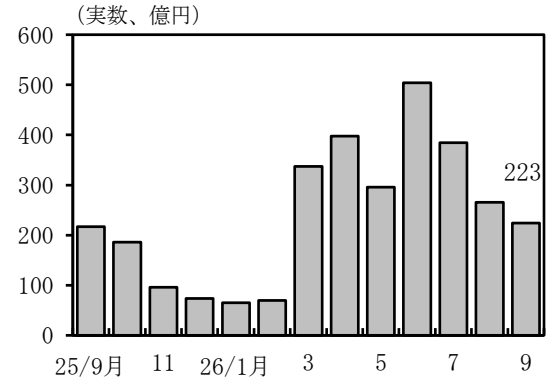
（四半期）



（月次）







出所：東日本建設業保証㈱新潟支店

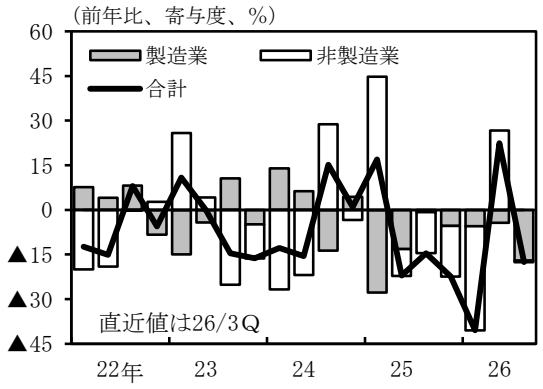
設備投資は増加している。

2026 年 9 月の県内の建築着工床面積（非居住用）は、前年を上回った。

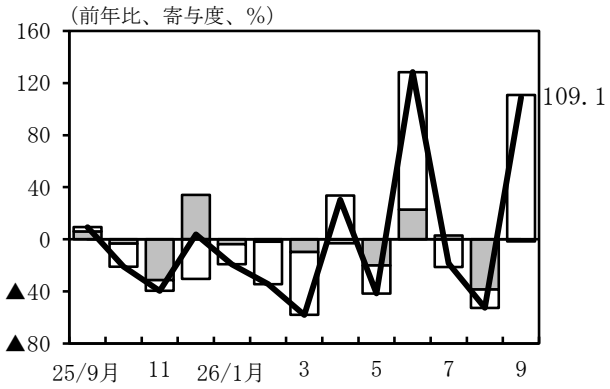
2026 年 9 月短観では、2026 年度は前年を上回る計画である。

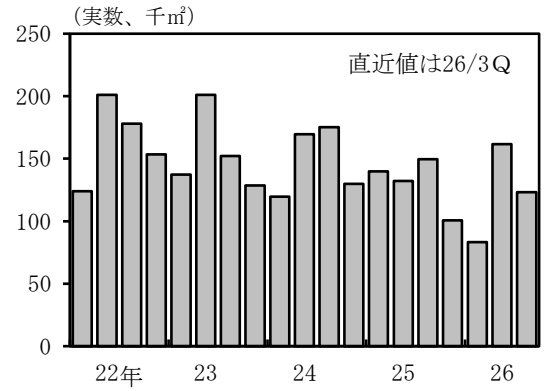
［建築着工床面積（非居住用）］（前年比・実数）

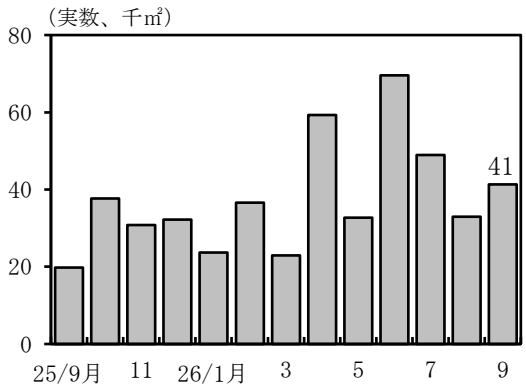
（四半期）



（月次）

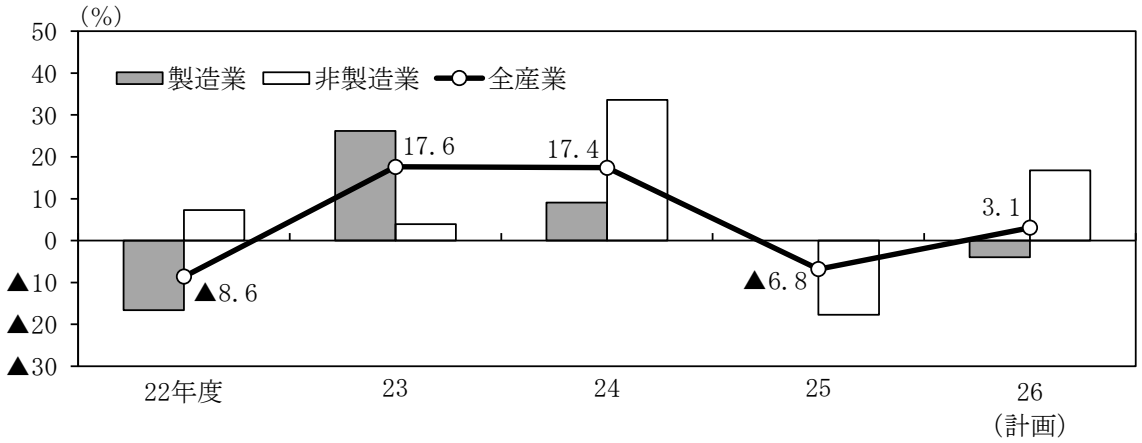






出所：国土交通省

［短観・設備投資］（前年比）



出所：日本銀行新潟支店

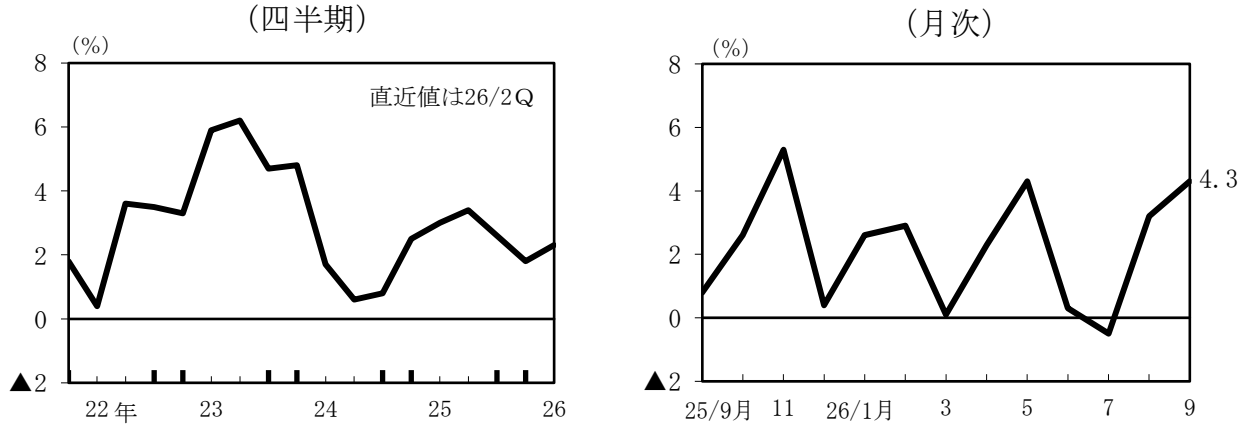
個人消費は、一部で弱い動きとなっているものの、回復している。

百貨店・スーパー販売額は、回復している。食料品は堅調に推移している。衣料品は持ち直しの動きに一服感がみられる。

乗用車の新車登録・届出台数は、緩やかに持ち直している。家電販売額は緩やかに持ち直している。

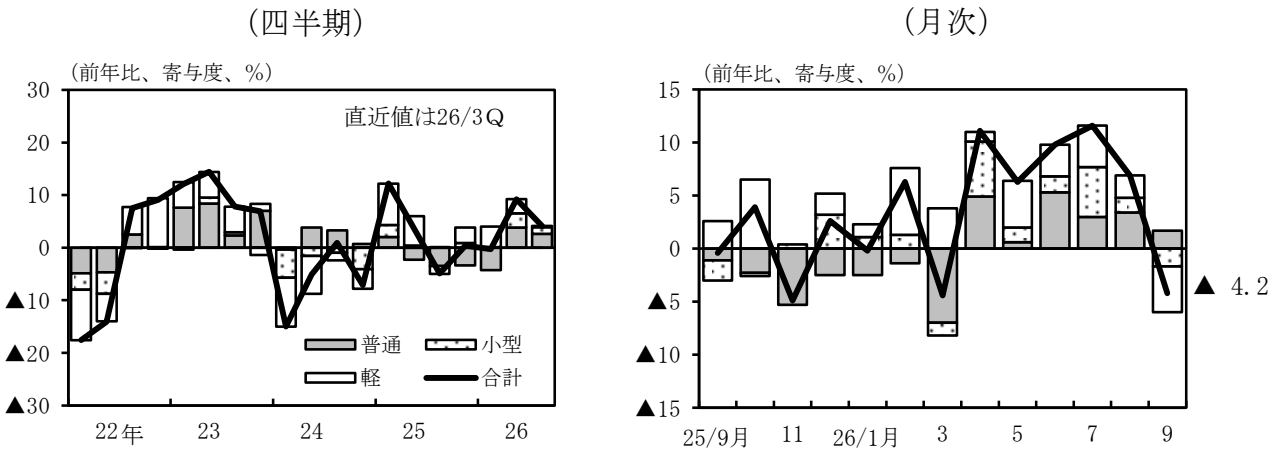
旅行取扱高は回復している。

［百貨店・スーパー販売額］（前年比）



出所：経済産業省

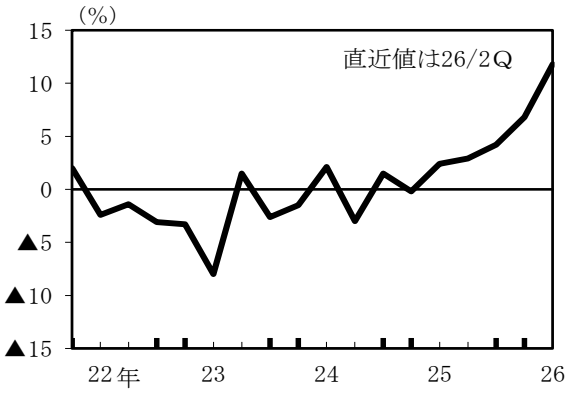
［乗用車新車登録・届出台数］（前年比）



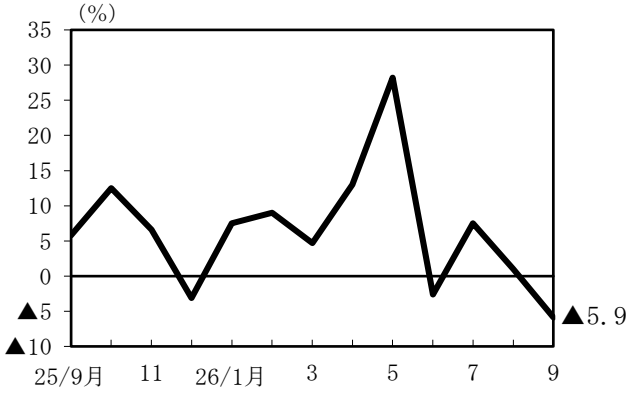
出所：新潟運輸支局

［家電大型専門店販売額］（前年比）

（四半期）



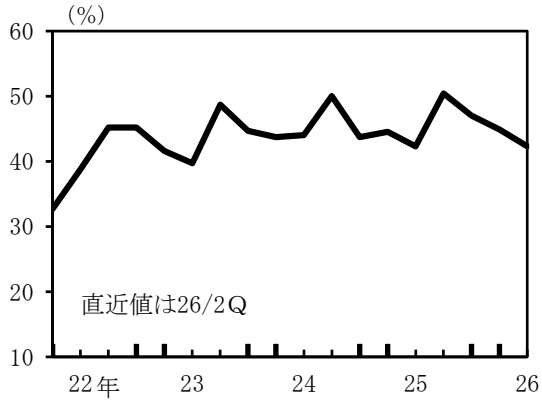
（月次）



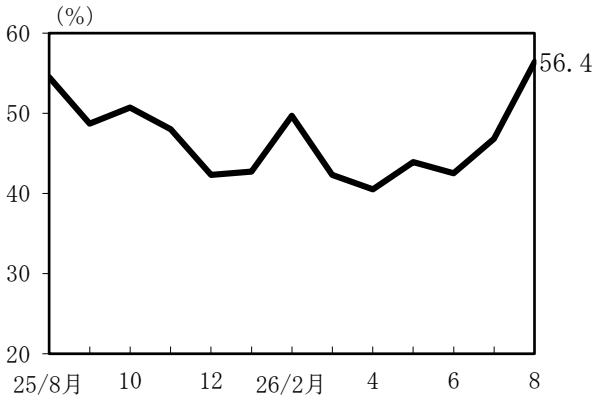
出所：経済産業省

［客室稼働率］

（四半期）



（月次）



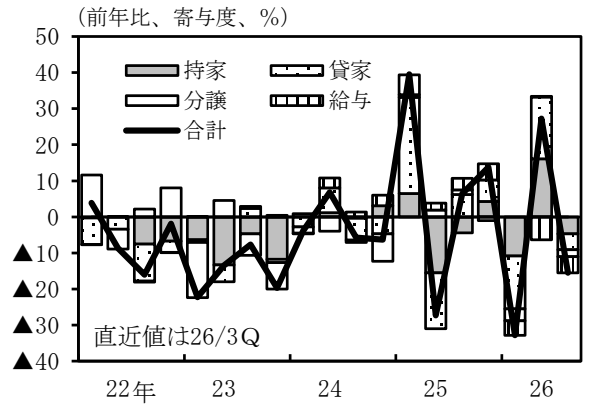
出所：観光庁

住宅投資は弱めの動きとなっている。

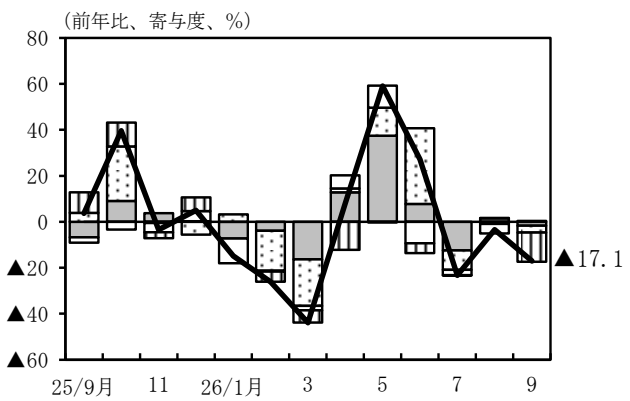
2026 年 9 月の県内の新設住宅着工戸数は、前年を下回った。

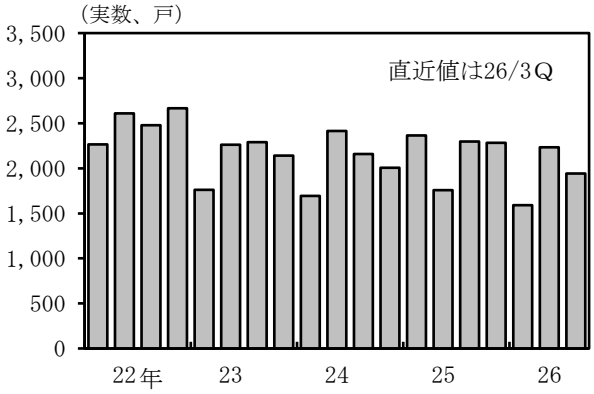
［新設住宅着工戸数］（前年比・実数）

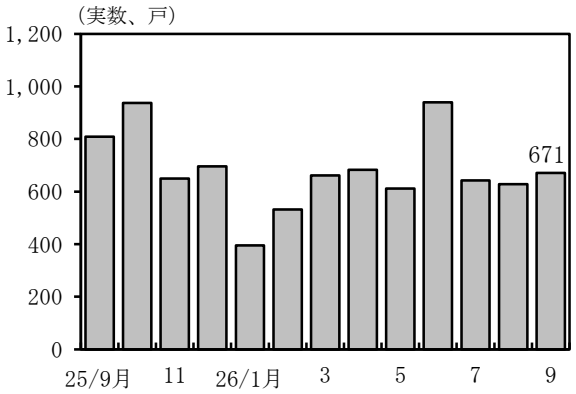
（四半期）



（月次）







出所：国土交通省

輸出・生産は、横ばい圏内の動きとなっている。

―― 以下、生産の業種別の動向。

食料品（米菓、練り製品）は、弱含んでいる。

電子部品・デバイスは、緩やかに持ち直している。

一般機械（建設機械、工作機械、産業機械）は、増加傾向にある。

金属製品（作業工具）は、弱い動きとなっている。

化学は、緩やかに持ち直している。

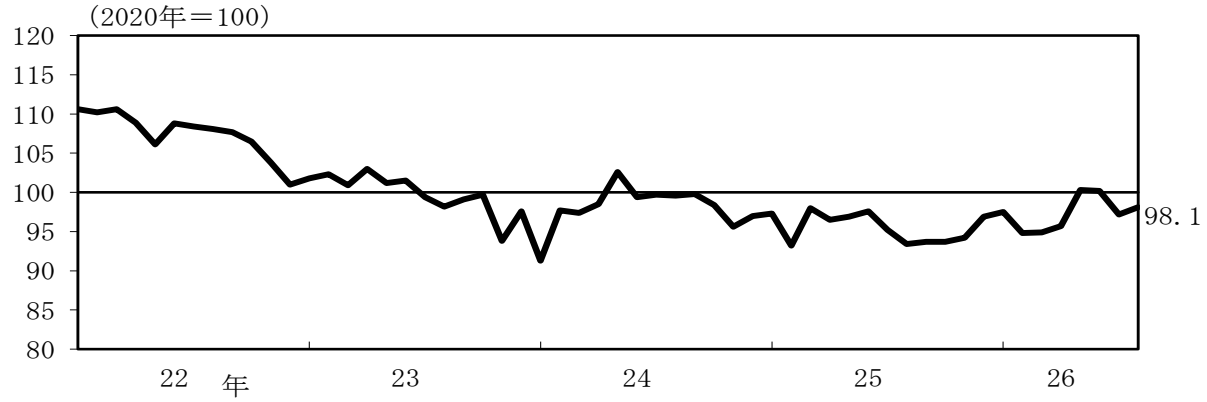
輸送用機械（自動車関連部品）は、弱い動きとなっている。

鉄鋼は、弱い動きとなっている。

繊維は、低調な生産を続けている。

なお、2026 年 8 月の県内の鉱工業生産指数は、前月比上昇した（季調済前月比＋0.9%）。

［鉱工業生産指数］（月次・季節調整値）

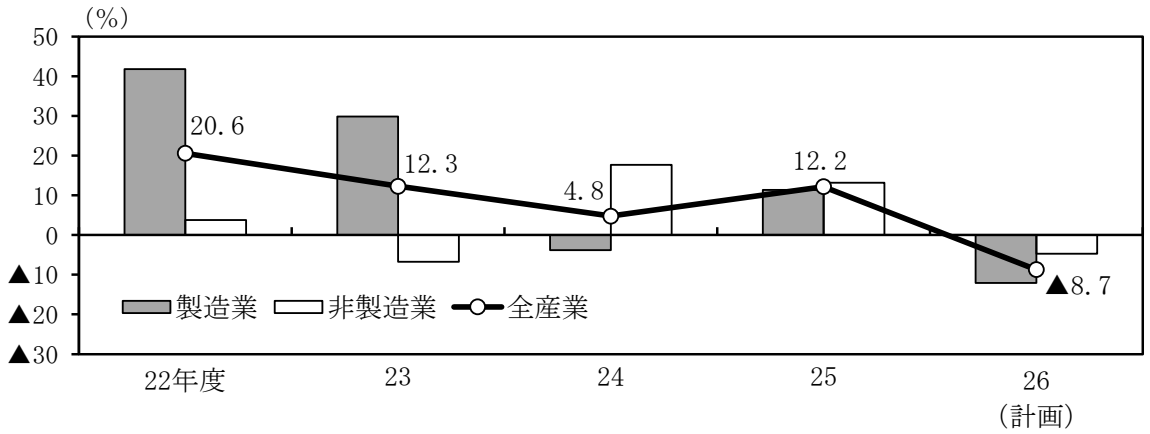


出所：新潟県

企業収益は改善の動きがみられる。

2026 年 9 月短観では、2026 年度の経常利益は減益計画である。

［短観・経常利益］（前年比）

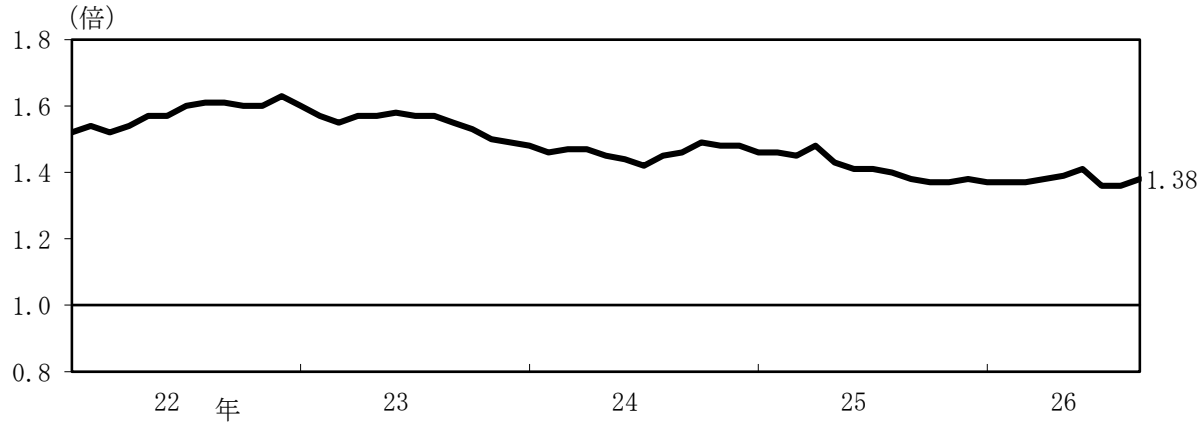


出所：日本銀行新潟支店

雇用・所得環境は改善の動きがみられる。

2026 年 8 月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月並みとなった。求人数は前月から減少し、求職者数は前月から増加した。9 月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月を上回った。求人数は前月から増加し、求職者数は前月から減少した。

［有効求人倍率］（月次・季節調整値）

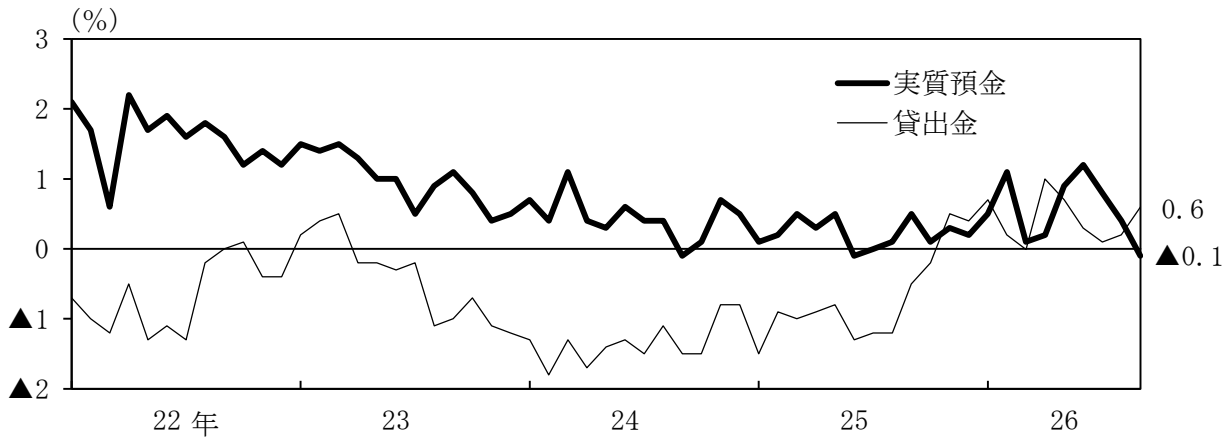


出所：新潟労働局

２．金融

9 月の県内金融機関の実質預金は、前年を下回った。一方、貸出金は、前年を上回った。

［預金・貸出金残高］（月次・前年比）

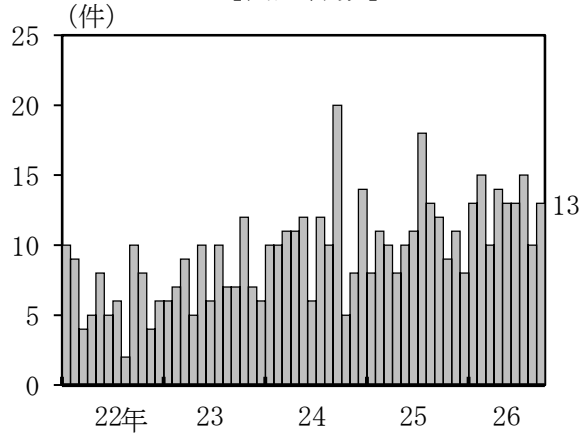


出所：日本銀行新潟支店

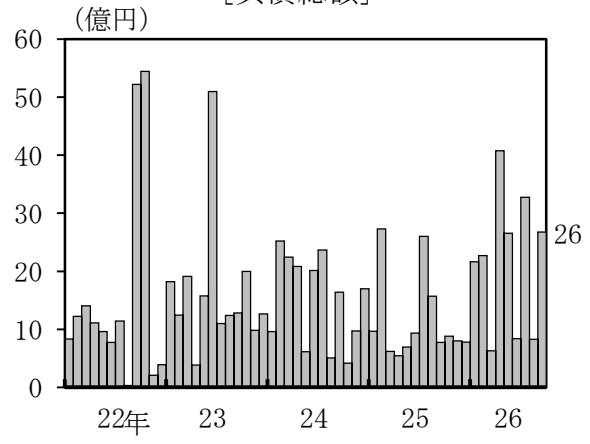
9 月の県内企業倒産は、件数、負債総額ともに前年を上回った。

［倒産］（月次・実数）

［倒産件数］



［負債総額］



出所：㈱東京商工リサーチ新潟支店

以　上